

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 20 年 1 月 10 日 (2008.1.10)

【公開番号】特開 2002-156427 (P2002-156427A)  
 【公開日】平成 14 年 5 月 31 日 (2002.5.31)  
 【出願番号】特願 2000-353774 (P2000-353774)  
 【国際特許分類】

**G 0 1 R 31/36 (2006.01)**

**H 0 1 M 10/48 (2006.01)**

【F I】

G 0 1 R 31/36 A

H 0 1 M 10/48 P

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 11 月 16 日 (2007.11.16)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

二次電池を 2 種類の異なる電流で交互にパルス放電させて、異なる電流における端子電圧の変化量を放電電流の変化量で除して内部抵抗値を求め、この値を予め調べられた内部抵抗値と放電容量との関係式に代入することによって、放電容量を算出することを特徴とする二次電池の放電容量を評価する方法。

【請求項 2】

放電容量の算出を、パルス放電の周波数を変えて複数回行う 請求項 1 に記載の二次電池の放電容量を評価する方法。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 5  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 0 5】

【課題を解決するための手段】

本発明の二次電池の放電容量を評価する方法は、

二次電池を 2 種類の異なる電流で交互にパルス放電させて、異なる電流における端子電圧の変化量を放電電流の変化量で除して内部抵抗値を求め、この値を予め調べられた内部抵抗値と放電容量との関係式に代入することによって、放電容量を算出することを特徴とする。